

令和8年度アイヌ文化関連施設等魅力発信事業委託業務処理要領（案）

この要領は、北海道（以下「委託者」という。）が、〇〇〇（以下「受託者」という。）に委託する「令和8年度アイヌ文化関連施設等魅力発信事業委託業務」を円滑かつ効率的に運営するために必要な事項を定めることを目的とする。

1 委託業務の名称

令和8年度アイヌ文化関連施設等魅力発信事業委託業務

2 委託業務の趣旨及び目的

道内のアイヌ文化関連施設及び関係自治体等の多様な主体が連携し、アイヌ文化の体験・発表・交流の機会を創出することにより、その魅力を広く発信するとともに、来訪者の理解促進を図り、アイヌ文化の裾野の拡大を図ることを目的とする。

3 委託業務の内容

受託者は次に掲げる業務を行うこと。

道内のアイヌ文化関連施設及び関係自治体等が出展参加し、アイヌ文化の魅力発信を「アイヌ文化サミットイベント」の開催の企画・実施。

なお、委託業務については、開催計画の作成、参加団体募集及び調整、ステージイベント出演者・ワークショップ講師等との調整、会場装飾等、本イベントの開催に係るすべての業務とする。

(1) イベントの企画及び実施業務

ア 開催概要

(ア) 開催期間：令和8年(2026年)10月17日（土）11時～20時、18日（日）10時～17時
※設営は前日（10月16日（金））とする。

(イ) 場 所：・札幌駅前通地下広場（チカホ北3条交差点広場（西）、
憩いの空間E、憩いの空間W）
・札幌市北3条広場（アカプラ）
会場使用料、警備費用等、イベント開催に係る経費は本委託業務費に含む。

(ウ) 対 象：一般道民及び観光客等

(エ) 来場数目標：2日間で5,000人以上

イ イベントプログラム

次の事項のとおり、来場者が終日アイヌ文化に親しみ、理解促進につながる内容を提案し、実施すること。

(ア) ステージイベント（アカプラ）

a 進行MCの手配

b ステージ設置

- ・特設ステージ(幅6,000mm×奥行4,000mm以上)を設置すること。
- ・音響及び照明機材の確保及びに操作・調整を行うこと。
- ・観客席（スタッキングチェア100席程度）を設置すること。
- ・PR看板を設置すること。

c 演者控室の設置

2カ所設置し、姿見等必要備品を用意すること。

d ステージ企画

(a) アイヌ古式舞踊の披露

アイヌ古式舞踊、伝統楽器、歌謡などの演目バランスを考慮した公演内容を次の項目を踏まえて提案し、実施すること。

- ・回数：1日2回×2日
 - ・人数：8人程度
 - ・時間：1回20～30分程度
 - ・演者等の確保：全道を対象としたイベントであることを考慮し、札幌以外の団体について北海道アイヌ協会等と十分調整の上、演者を手配すること。
 - ・事前リハーサルを実施すること。
- (b) トークイベントの実施
- ・アイヌ文化の関心層の拡大を図るため、アイヌ文化を気軽に知り、魅力を感じてもらうためのトークイベントをパネルディスカッション形式で企画を提案し、実施すること。テーマはアイヌ文化と生活に身近なトピック（食、服飾等）とすること。
 - ・回数：1回以上
 - ・時間：1回30～40分程度
 - ・演者等の確保：テーマに沿い、幅広い参加者にアイヌ文化の魅力を伝えられるスピーカーを1名以上選定すること。スピーカーは、自身の実体験や活動、関心等に基づき、来場者の関心・共感を促すことができるような、アイヌ文化にゆかりのある方、アイヌ文化への関心が高い方等を想定する。
- (c) 子ども向け企画の実施
- 子ども（未就学児～小学生程度）を対象としたキャラクターショー、アイヌ語クイズやゲームなど、来場した子どもが参加型で楽しめる企画を提案し、実施すること。
- ・回数：各日1回以上
 - ・時間：1回30～40分程度
- (d) 一般向け参加型企画の実施
- 来場者が参加型で楽しめる企画（1回あたり概ね20名程度）を提案し、実施すること。
- ・回数：各日1回以上
 - ・時間：1回30～40分程度
- (e) 参加団体PR企画の実施
- イベント参加団体と調整の上、各団体のPRステージ企画を実施すること。
- ・回数：希望する団体が出演できるよう、ステージプログラムで適切に調整すること。
 - ・時間：1団体あたり10～15分程度
- (イ) 子ども広場の設置（アカブラ、チカホ）
- 終日実施可能な子ども向けのアイヌの遊び、縁日等の企画をアカブラ、チカホそれぞれの場所ごとに提案し、安全に配慮した人員の配置の上、実施すること。
- なお、広場のスペースはアカブラ、チカホともに幅6,000mm×奥行3,000mm程度とする。
- (ウ) アイヌ伝統料理オハウの無料試食提供（アカブラ）
- a オハウの無料試食提供について、具体的な実施方法（調理体制、提供方法等）を提案の上、実施すること。実施回数は各日500食以上を提供すること。
 - b 提供に係る資機材、保健所への届け出等必要な申請は受託者が行うこと。
 - c 立食用ハイテーブル5台以上、パラソル付きカフェテーブルセット4台以上、ゴミ箱10台以上設置すること。
- (エ) キッチンカー等の出店（アカブラ）
- 飲食店経営者等から出店を募り、キッチンカーや屋台を各日6店舗以上出店すること。
- (オ) アイヌ文化関連施設、自治体等のブース出展（チカホ）
- a ブース出展者の募集・調整
- 出展者の募集、受付及び出展ガイドの作成、出展者決定後の出展内容等の調整について、委託者と協議の下、行うこと。出展者募集対象範囲は、道内市町村、アイヌ文化関連施設、ウポポイ官民応援ネットワーク企業等とする。
- なお、出展内容は、体験ワークショップや物販等、アイヌ文化に親しめる内容を想定するが、具体的な実施内容については参加団体の任意とする。
- b ブース基本構成

- (a) ブース出展はチカホ北3条交差点広場、憩いの空間E及び憩いの空間Wとし、ブース数は全27ブースとし、各ブース備品は以下のとおりとする。
 - ・長机 (W1,800×D450×H700mm) 各ブース2台
 - ・パイプ椅子 各ブース2脚
 - ・システムパネル (H1,800mm×W900mm) 各ブース2枚
 - ・サイン掲示 各ブース1枚
- (b) 出展者から出展料は徴収しないこととする。
- (c) 各ブースの備品等設営は受託者が行い、参加団体の出展サポートを行うこと。
- (カ) 制作体験ワークショップの設置 (チカホ)
 - a アイヌ文様を使った制作ワークショップを提案し、実施すること。体験人数及び回数は1回あたり20名以上、各日3回以上とし、指導講師を1名以上配置すること。
 - b ブース基本構成
ワークショップスペースは、チカホ北3条交差点広場内の幅6,000mm×奥行3,000mm程度とし、提案内容に応じた備品、資材を手配すること。
- (キ) フォトスポットの設置 (チカホ)
アイヌ文化に興味・関心を高めるフォトスポット背景を制作・設置し、アイヌ民族衣装の試着体験を企画・運営すること。なお、試着用衣装は委託者が提供する。
- (ク) 案内所の設置 (アカプラ、チカホ)
チカホ会場、アカプラ会場の双方の周遊を促すため、各1カ所案内所を設置すること。イベント開催時間を通して人員を配置した上で開設することとし、ステージイベント、各ブース等の案内について、インバウンド対応も含めて行うこと。
- ウ 誘客等
 - (ア) マスコット等による賑やかし
アイヌ文化になじみ深いマスコットキャラクター2体以上を活用して会場内で誘客を行うこと。実施回数は1日3回以上とする。
 - (イ) 来場者の周遊を促す企画
来場者が会場内をくまなく周遊できる企画を提案し、実施すること。
 - (ウ) ノベルティの作成
ノベルティを5,000個以上作成すること。
- エ 広告・宣伝等
本イベントの周知について、主に若年層及びファミリー層を対象として、以下の広報・宣伝業務を実施すること。
 - (ア) 特設サイトの設置
本イベントの概要、開催日時、会場、プログラム内容等を掲載した特設サイトを制作・公開すること。
 - (イ) ウェブ広告の実施
概ね10万件以上のリーチ獲得を目安として、ウェブ広告 (Google ディスプレイ広告、Yahoo! ディスプレイ広告等) を実施すること。
 - (ウ) その他、メディアへの情報提供やプレスリリース配信等を通じ、無償媒体掲載等を獲得すること。
- オ 来場者へのアンケート調査
来場者に対し、アイヌ文化振興及びイベントに関するアンケート調査を実施すること。なお、調査項目及び開催期間中に日本人、インバウンド向け各500件以上集められる方法を提案し、委託者と協議の上、決定すること。

(2) 留意事項

ア 実施運営業務

会場の設営から運営、撤去までの一連の業務について、運営マニュアルを作成し、円滑かつ適切に遂行可能なスタッフを確保するとともに、配置計画を提案し、対応すること。

- (ア) シナリオの作成
ステージイベントのシナリオを提案し、委託者と協議の上、作成すること。
- (イ) イベントの名称
実施するイベントについて、より多くの誘客につながる興味を引きやすい名称を提案すること。
- (ウ) 観覧者のマネジメント
各イベントプログラムの実施に際し、一般の通行や演者の安全確保のために必要となる対応及び誘導等の方法を提案し、実施すること。

イ 会場設営作業（搬入・設営・移動・撤去・搬出）

- (ア) 搬入・設営
イベント実施に必要な資機材を手配し、会場への搬入、設営をすること。搬入・設営は、前日（10月16日（金））とする。
また、会場の状況等により資機材配置の変更が必要な場合は、委託者と協議の上、対応すること。
- (イ) 会場撤去・搬出
イベント終了後は、全ての資機材を撤去し、搬出すること。

ウ 会場装飾

会場内の装飾のため、アイヌ文化をPRする統一感のあるデザインにより、看板、サイン等を作成し、装飾を施すこと。

エ 来場者誘導及び人数把握について

会場周辺の通行者等への入場意欲の醸成を図り、より多くの入場者の確保に努めるとともに、来場者数を把握すること。

オ その他の業務

- (ア) 上記業務のほか、目的の達成に資する独自事業、連携事業の企画があれば提案すること。
- (イ) 事業の実施にあたっては、委託者と随時、協議等を行うこと。
また、未定事項や調整の結果変更される事項について、柔軟に対応できる体制を整え、変更する場合は事前に委託者と協議すること。
- (ウ) 業務の実施にあたって発生する経費（事業運営、控室、会場設営等に係る費用等）は、受託者が負担し、併せて必要な連絡調整を行うこと。
- (エ) 業務の実施にあたっては、必要な施設・設備及び人員の確保し、資料等を手配するとともに、集客が必要なイベントには適切な広報を行うこと。
- (オ) 各業務の進行管理を適切に行うこと。

4 業務処理計画書及び業務処理責任者（管理技術者）等選定通知書

受託者は、契約締結後速やかに、業務処理計画書（別記1号様式）及び業務処理責任者（管理技術者）等選定通知書（別記2号様式）を提出するものとする。

5 成果品及び数量について

委託業務を完了したときは、当該委託業務の処理成果を記載した報告書等を次のとおり提出すること。

(1) 成果品

- ア 本委託業務の処理成果を記載した実績報告書
紙媒体1部（A4判）（様式は本委託業務処理要領に添付）
- イ 当該委託業務の処理成果を記載した報告書：紙媒体1部、電子媒体1部
電子媒体はパワーポイント等編集が可能なものとする。
- ウ 上記（1）ウ（ウ）で制作したノベルティ完成品5点
- エ 成果品に附帯する著作権等一切の権利は道に引き渡すこと。

- (2) 提出場所
北海道環境生活部アイヌ政策推進局アイヌ政策課
- (3) 提出期限
令和8年(2026年)12月25日(金)

7 再委託について

- (1) 再委託は原則禁止とする。必要により業務の一部を再委託しようとするときは、あらかじめ次の書面を提出し委託者の承諾を得なければならない。
 - ア 次の事項を記載した書面
 - (ア) 再委託の相手方の商号又は名称及び住所
 - (イ) 再委託する業務の範囲
 - (ウ) 再委託する理由及びその必要性
 - (エ) 再委託の契約金額
 - (オ) 再委託の相手方に対する業務の管理履行体制
 - (カ) 再委託の相手方の履行実績、組織体制、職員の状況
 - イ 再委託の相手方の法令等を遵守する旨の誓約書
- (2) 再委託の承諾を得た場合は、受託者が再委託の相手方への管理監督を行うものとする。
- (3) 再委託の相手方に対して道との契約書を準用した約定、契約内容や留意事項の十分な説明と理解を得るものとする。
- (4) 再委託の相手方が第三者に委託することのないよう受託者から再委託の相手方に指導すること。

9 その他

- (1) 受託者は、委託期間中及び業務完了後に委託者が現地調査を実施する場合、協力すること。
- (2) 業務処理上発生した相互に確認すべき事項については、原則、書面で行うこととする。
- (3) 受託者は、いかなる場合においても、この契約の履行中に知り得た業務に関わる事項及び付随する事項を第三者に漏らしてはならない。
- (4) 業務に当たり、第三者の著作権等に抵触するものについては、受託者の責任と費用をもって処理するものとする。
- (5) 受託者は、業務に当たり、本要領に疑義が生じたとき、または、本要領により難しい事由が生じたときは、速やかに道と協議を行い、その指示に従うこと。
- (6) 本要領に定めがない事項については、必要に応じて、委託者と受託者が協議の上定める。